



平和のこと



沖縄視察 6/22(土)～23(日)

よどがわ市民生協の職員3人で、慰霊の日に合わせて沖縄県へ視察に行きました。組合員と職員合計61人から集まった平和へのメッセージで横断幕をつくり、コープおきなわの実行委員会が主催するファミリーピースウォークで掲げて行進しました。かつての沖縄戦の激戦地を巡りながら、平和な日常が当たり前ではないことを感じ、平和とは何かを考えるきっかけになりました。

また、2日目にはひめゆり平和資料館の見学にも行きました。



〈職員感想より〉

私は10年前、学校の修学旅行で沖縄に行きました。その時、ひめゆり平和資料館を訪れ、



「怖い」という気持ちが先行してしまい、しっかり沖縄戦に向き合うことができませんでした。今回研修に参加し、初めて向き合うことができました。戦争体験者の平均年齢が81歳となる現在、どのように戦争経験を継承していくのが課題だと思います。



環境のこと

『プラごみ調べ』受付中!!

よどがわ市民生協では、2020年度より全大阪消費者団体連絡会の呼びかけに賛同し、「プラごみ調べ」を組合員へ案内しています。「プラごみ調べ」を通じて、環境問題に関心を持ち、コンポスト作りを広める活動を始めた組合員もいます。日常生活に欠かせないプラスチックですが、少しの意識で減らすことはできるのでしょうか?そんなきっかけに、家族みんなで「プラごみ調べ」に参加しませんか?



2023年度プラごみ調べ報告が全大阪消費者団体連絡会ホームページより見ることができます!

〈昨年の感想〉

ゴミの分別はしていましたがどれ位使っているかは意識しておらず3日間でしたが記入するたびに普段あたり前に使っている多さに気づくことができました。



最初は一人で調べ始めましたが、途中から子どもも手伝って数えてくれて、ゴミに対する意識も高まり参加して良かったです。家庭から出ているゴミの多く(ほとんど)がプラスチックゴミだと実感しました。

